

教育現場にデータ利活用は有益 しかし、そこには個人情報保護の問題点が！



佐伯 欣子 議員
(清流会・かさいを育む会)



問 令和7年12月定例会で、リーディングスキルテストの実施前に、保護者への説明と同意を取るとの答弁であったが、その後、同意書未提出は同意とみなすとの文書が出てきた。この半年間、個人情報保護の観点から本質的な対応ではなく、手続的な回避を選択してきたと考えるが、経緯と考える。

答 (教育長) 教育活動を前に進めるため、4月に個人が特定されない形で包括的に同意を取りました。同意ができない方や質問がある方は、教育委員会にご質問いただくようお知らせしていま

す。同意されていない方には丁寧に説明していきます。

問 子供にも自分の情報の扱い方を決める権利があることから、保護者への説明は不可欠ではないか。

答 (教育長) 今後、保護者への説明の機会は設けません。保護者にも、もう一步踏み込んで教育委員会にお問い合わせいただくべきだと考えています。

問 個人情報保護法の同意の意味は、沈黙、無回答は同意とみなすことができないという解釈であるが、再度適切な対応はされないのか。

答 (教育長) 今後、法律の専門家と相談して対応します。

問 文科省のガイドラインからみると、デジタル健康観察ツールは、心の部分への配慮が必

要であり、20程度あるツールについて、一括して同意を求めることは、不十分ではなかったのか。また、そのツールの回答データが、出欠、成績、保健室利用等の情報が統合管理されていることについて、保護者は理解し、同意できているか。

答 (教育長) 学校や教育委員会で情報を共有しながら信頼関係の中で行っていきます。教員の目だけでは足りない部分を補うため導入したので、ご理解いただきたいと考えます。

問 教育委員会も情報の専門分野の人材を配置することが望ましい。そのような情報政策の体制整備について、必要と考えているか。

答 (教育長) 今後、検討していきます。



高橋 佐代子 議員
(自民の風)

新病院建設事業について



問 新病院の関連事業、周辺整備事業について、現時点で概算事業費などはいくらになるのか。

答 令和6年度に策定しました新病院基本構想・基本計画において、約130億円を見込んでいます。現段階では概算事業費となりますが、現在進めている基本設計において積算を行っていますので、9月議会を目途に、より具体的な数値を示すことができると考えています。

問 建設資材の高騰により、他市でも当初の概算事業費が増加している傾向がある。現在、想定している建設費が今後増額する可能性は十分あると思うが、市としてどの程度まで想定されているか。

答 病院事業会計として、若干、変わるかもしれませんが、病院建設、医療機器に対して、償還額が約200億円程度の予定です。そのうち半分の約100億円を市の一般会計から繰り出すことになります。そのうち2分の1につきましては、地方交付税による財政措置があり、実質負担は50億円程度となります。

問 新病院建設に伴い、市民に十分な理解を得るため、病院と市で合同の説明会などを行うことが、市民に説明責任を果たすことになると思うが。

答 (副市長) 新病院に特化した説明会は当然必要と考えています。予定としては、10月頃に開催したいと考えています。

意見

新病院建設の説明会は、校区ごとなど多くの会場で開催をお願いしたい。

■その他の質問項目

- ・行財政改革について
- ・広報行政について
- ・環境政策について

